

米からパンが できる器具に 補助金を

**岩井
議員**

町長

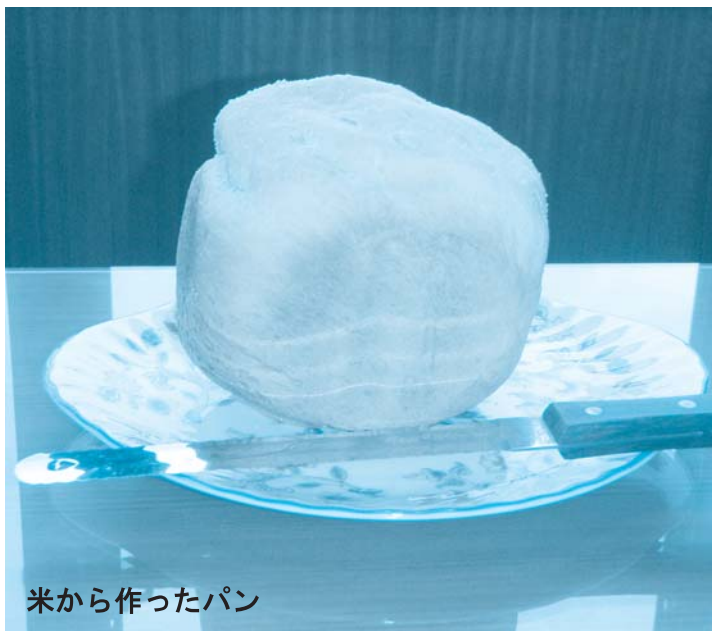
消費動向 を見て検討



【岩井】米をパンにできる、家庭用の器具を購入して焼いてみた。
アイデアしだいでいろいろなパンができる。先日の委員会では、ブロッコリーを入れたパンを焼いて試食した。
・米の消費拡大

・地産地消
・食育
・小麦の値上げ
以上のことをふまえて、5万円相当の商品に、いくらかの補助金を出すべきと考えるかどうか。

この商品は誰もが興味があり、買い求めたいという商品であると思っている。すべての世帯に向けてその補助制度をつくるのが本場に必要か疑問である。
そして、補助がなくとも買い求める人は非常に多いとも思っている。



米から作ったパン

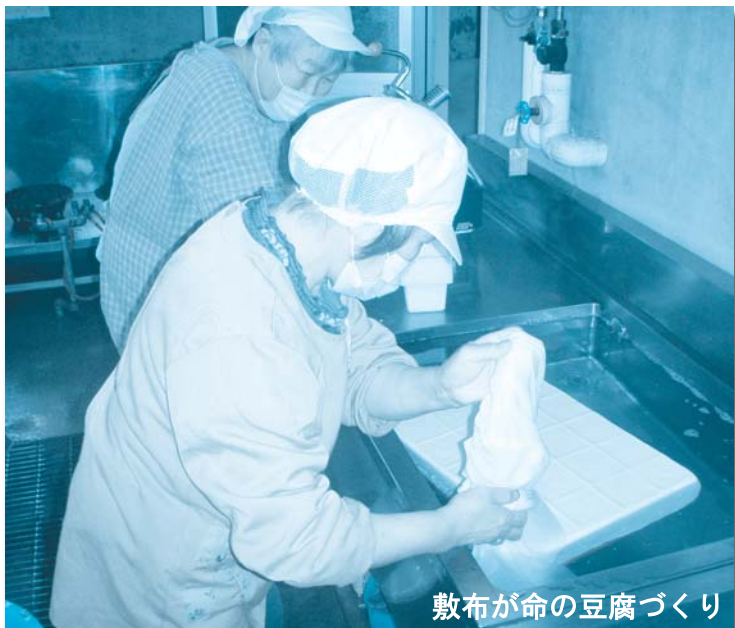
【岩井】名和トレセン内の加工所の使用者が増えている。平成22年度から指定管理者が変わり、豆腐加工に使う敷布が破れたら、修繕して使うようになった。
しかし、布の面は豆腐の顔になるので、破れたら新品に変えるのが当然である。使用者に問題があるのなら、豆腐加工の方法を、ケーブルテレビで周知してはどうか。

**岩井
議員**

トレセンの 加工室管理

**教育
委員長**

精一杯 改善している



敷布が命の豆腐づくり

【教育委員長】衛生管理の徹底を指導している。利用者が今までは違う戸惑いがあったのではと考える。2年目に向けて1年間の経験にもとづいた改善がはかれるよう指導を行う。
豆腐加工の敷布は

破損があった場合、できる限り修繕している。修繕できない場合には、新品に取り替える。
【社会教育課長】ケーブルテレビでの周知は、担当課の考えもあるので、実現できるよう調整したい。